

2018 特別講演会



安海和宣氏 (ビサイドチャーチ東京牧師)

講師プロフィール

1973年 インドネシア生まれ

生まれて間もなくから10歳まで、インドネシアの奥地シンタンというジャングルで育ち、ポンティアナック、ジャカルタで中学まで過ごす。

1989年に帰国し高校から日本で過ごし、東京基督教大学を経て、アメリカのタルボット神学校、トリニティ神学校で学ぶ。

2004年に帰国。同年3月から東京めぐみ教会、ビサイドチャーチ東京牧師として現在に至る。

特定秘密保護法に反対する牧師の会共同代表
著書「なぜ『秘密法』に反対か」(新教出版)
「私たちは戦争を許さない」(岩波書店)

「平和をつくる者として」

～戦争被害者・加害者

ふたつの視線で今を見る～

日本軍により、2千人から2万人といわれる人たちが殺害された「ポンティアナック事件」があった戦争被害国のインドネシアで生まれ育った安海氏。

加害国日本人として、被害者と加害者の2つの視点から講演をしていただきます。



インドネシア「マンドールのレリーフ」 侵略の現実:ポンティアナック事件

あなたが侵略支配の出来事を覚えるだけでは不十分です。私が願うのは、あなたがあらゆる努力をして、いかなる侵略支配にも立ち向かっていくことです。
(日本の侵略支配との戦い 1942年-1945年)

日時：2018年6月24日(日)15時～17時

会場：沖縄キリスト教学院 シャローム会館 1-1 教室

(〒903-0207 沖縄県中頭郡西原町字翁長 777)

入場無料

主催：沖縄キリスト教学院 沖縄キリスト教平和研究所

【お問い合わせ】TEL: 098-946-1279 FAX: 098-946-1312 E-mail: ocpi@ocjc.ac.jp